

## 印鑑（改印）届書

申請番号（受付番号）〇〇〇〇〇

※ 太枠の中に書いてください。

オンライン申請の場合には、申請番号又は受付番号を余白に記載してください。

(注1) (届出印は鮮明に押印してください。)



商号・名称	株式会社 法務商事	
本店・主たる事務所	東京都千代田区霞が関一丁目1番1号	
印鑑提出者	資格	代表取締役・取締役・代表理事 理事・( )
	氏名	法務 太郎
	生年月日	大・昭・平・西暦 〇〇年〇〇月〇〇日生

印鑑カードは引き継がない。  
注  印鑑カードを引き継ぐ。

新設の際は記載不要です。

0101-01-000001

2 印鑑カード番号 1234-1234567

前任者 法務四郎

分かっている場合には、  
記載してください。

(注3)の印

届出人(注3)  印鑑提出者本人  代理人

(市区町村に登録した印)

※代理人は押印不要

住所 東京都中野区野方一丁目34番1号



フリガナ

ホウムタロウ

氏名 法務 太郎

市区町村に  
登録済の印鑑

## 委任状

私は、(住所)

(氏名)

を代理人と定め、□印鑑（改印）の届出、□添付書面の原本還付請求及び受領の権限を委任します。

年 月 日

住所

氏名

印

(注3)の印

市区町村に  
登録した印鑑

市区町村長作成の印鑑証明書は、登記申請書に添付のものを援用する。(注4)  
(注1) 印鑑の大きさは、辺の長さが1cmを超える、3cm以内の正方形の中に収まるものでなければなりません。

(注2) 印鑑カードを前任者から引き継ぐことができます。該当する□にレ印をつけ、カードを引き継いだ場合には、その印鑑カードの番号・前任者の氏名を記載してください。

(注3) 本人が届け出るときは、本人の住所・氏名を記載し、市区町村に登録済みの印鑑を押印してください。代理人が届け出るときは、代理人の住所・氏名を記載（押印不要）し、委任状に所要事項を記載し（該当する□にはレ点をつける），本人が市区町村に登録済みの印鑑を押印してください。なお、本人の住所・氏名が登記簿上の代表者の住所・氏名と一致しない場合には、代表者の住所又は氏名の変更の登記をする必要があります。

(注4) この届書には作成後3か月以内の本人の印鑑証明書を添付してください。登記申請書に添付した印鑑証明書を援用する場合は、□にレ印をつけてください。

印鑑処理年月日					
印鑑処理番号	受付	調査	入力	校合	

添付書面：市区町村長の作成した印鑑証明書で作成後3月以内のもの

## 印鑑（改印）届書

申請番号（受付番号）〇〇〇〇〇

※ 太枠の中に書いてください。

オンライン申請の場合は、申請番号又は受付番号を余白に記載してください。

(注1) (届出印は鮮明に押印してください。)



(注1) (届出印は鮮明に押印してください。  <b>注2</b> <input type="checkbox"/> 印鑑カードは引き継がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 印鑑カードを引き継ぐ。 2 印鑑カード番号 <u>1234-1234567</u> 前任者 <u>法務四郎</u> 届出人 (注3) <input type="checkbox"/> 印鑑提出者本人 <input checked="" type="checkbox"/> 代理人 住 所 <u>東京都千代田区九段南一丁目1番15号</u> フリガナ <u>ホウムサブロウ</u> 氏 名 <u>法務三郎</u>	商号・名称	株式会社 法務商事		
	本店・主たる事務所	東京都千代田区霞が関一丁目1番1号		
	印鑑提出者	資格	代表取締役・取締役・代表理事 理事・( )	
		氏名	法務 太郎	
	生年月日	大・昭・平・西暦 〇〇年〇〇月〇〇日生		
	会社法人等番号	0101-01-000001		
	新設の際は記載不要です。		分かっている場合には、 記載してください。	
			(注3)の印	
			(市区町村に登録した印) ※代理人は押印不要	

委任状	
私は、(住所) <u>東京都千代田区九段南一丁目1番15号</u> (氏名) <u>法務三郎</u> を代理人と定め、 <input checked="" type="checkbox"/> 印鑑（改印）の届出、 <input checked="" type="checkbox"/> 添付書面の原本還付請求及び受領の権限を委任します。	
<u>〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日</u>	
住 所	<u>東京都中野区野方一丁目34番1号</u>
氏 名	<u>法務太郎</u>
<input type="checkbox"/> 市区町村長作成の印鑑証明書は、登記申請書に添付のものを援用する。 (注4)	



<input type="checkbox"/> 市区町村長作成の印鑑証明書は、登記申請書に添付のものを援用する。 (注4)					
(注1) 印鑑の大きさは、辺の長さが1cmを超える、3cm以内の正方形の中に収まるものでなければなりません。					
(注2) 印鑑カードを前任者から引き継ぐことができます。該当する□にレ印をつけ、カードを引き継いだ場合には、その印鑑カードの番号・前任者の氏名を記載してください。					
(注3) 本人が届け出るときは、本人の住所・氏名を記載し、 <u>市区町村に登録済みの印鑑</u> を押印してください。代理人が届け出るときは、代理人の住所・氏名を記載（押印不要）し、委任状に所要事項を記載し（該当する□にはレ点をつける）、本人が <u>市区町村に登録済みの印鑑</u> を押印してください。なお、本人の住所・氏名が登記簿上の代表者の住所・氏名と一致しない場合には、代表者の住所又は氏名の変更の登記をする必要があります。					
(注4) この届書には作成後3か月以内の <u>本人の印鑑証明書</u> を添付してください。登記申請書に添付した印鑑証明書を援用する場合は、□にレ印をつけてください。					
印鑑処理年月日					
印鑑処理番号	受付	調査	入力	校合	

添付書面：市区町村長の作成した印鑑証明書で作成後3月以内のもの

## 【参考】

印鑑届書の「印鑑提出者の資格」としては、「代表取締役」のほかに、

- ① 「仮代表取締役」
- ② 「代表取締役職務代行者」
- ③ 「代表清算人」
- ④ 「仮代表清算人」
- ⑤ 「代表清算人職務代行者」等

があります。